



園だより

2024年1月4日発行
蒲田らびっと保育園

新春のお慶びを申し上げます！

2024年がスタートしました。新しい年の始まりは、何か素晴らしいことが起こりそうな期待感でいっぱいになりますね。新しい一年がお子さまにとりまして、また保護者の皆様にとりまして笑顔があふれる年になりますようお祈り申し上げます。

『笑う門には福来る』のことわざのように、笑って福をたくさん呼び込みましょうね！今年もよろしく願いいたします。

さて、『一月は行く、二月は逃げる、三月は去る』ということわざがありますように、お正月から三月までは行事も多く、また年度末ですので毎日が忙しくあつという間に過ぎてしまいます。だからこそ一日一日を大切に、お子さんと一緒にさまざまなことを感じ、考え、一人ひとりの成長をしっかりと見守りながら保育を行ってまいりたいと思います。

感染症が猛威を振るう季節でもありますので、体調の変化には十分気をつけていきましょうね！



今月の行事

- ☆4日(木)…身体測定
 - ☆5日(金)…お正月遊び
 - ☆18日(木)…避難訓練
 - ☆20日(土)…ゆり組親子行事
『もぐもぐたち』
 - ☆25日(木)…誕生会
 - ☆15日(月)～19日(金)…ゆり組個人面談
 - ☆22日(月)～26日(金)…もも組個人面談
- ※毎週水曜日はかみしばい会です。



保育目標

ゆり組



- ①簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- ②ごっこ遊びをとおして、友だちと遊ぶ楽しさを感じる。

もも組



- ①周りの大人に健康状態を留意してもらいながら、寒い季節を健康に過ごす。
- ②保育士や友だちと一緒に正月あそびや冬のあそびを楽しむ。

基本的な生活習慣を身につける

保育園の生活は、毎日同じ時間に片づけを行い同じ時間にトイレに行く。同じ時間にご飯を食べて昼寝をする…と、基本同じことの繰り返しです。この繰り返しの中で子どもは、基本的な生活習慣（生活リズム）を身につけていきます。基本的な生活習慣とは、子どもが心身ともに健康に育つための基盤となる『食事』『排泄』『睡眠』『清潔』『衣服の着脱』などのことをいいます。これらのことは、人間が生きていくために必要であり、また社会の中で生活するために大事なことです。まさに『生きる力』ですね！

人間の赤ちゃんは、まっさらな状態で生まれてきます。生まれた直後から歩いたり、食べたり、排泄したりする生物も存在しますが、人間が生きていくためには大人の手助けが必要です。大人に依存しながら自立していく乳・幼児期は自我の芽生えもあり「じぶんで！」と自分でやりたい気持ちと、でも「できない」「やって」「ヤダー」というもどかしさや苛立ちなどで揺れ動いています。そんな複雑な気持ちを大人がしっかり受け止め、最後まで根気強く取りくむ意欲を育てていくことが大切です。

生活習慣を身につけることは、子どもが『自分自身でやろう！』と思わなければ決してできないことです。

『じぶんで！』の気持ちを大切に、子どもが自分で頑張ろうとする意欲や気持ちを認めてあげることが大事ですね。また、家庭と保育園が一緒に同じ関わりをしていくことが重要です。2歳クラス、年少、年中、年長、小学校…とこの先の成長を見据えながら、段階を追って、保護者様と一緒に関わらせて頂きたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

